

日付：2010年7月20日 22:56:18-0400

発送者：roko@

宛先：genjo@ ; james.streit@ ; seigan\_@ ; cphelan@  
joedwl@ ; cjbaldini @ ; randy@ ; soen@

主題：意見

親愛なる理事の皆様、

様々な事が殺到して、電話での相談が不十分だったので、ここで事態をはっきりさせて置きたいと思います。

私は現状において、老師に休暇を取ってもらうよう要求する事に同意致しません。私は彼がどのように考えているのか、又法律上の問題に対してどのような反応を示すか、知りたいと思います。

私が同意し、ともに行動出来る唯一の事は、これらの深刻な問題に対処するために、専門家の援助を求めたいと言う事です。

その上で、法律家の意見を聞きたいと思います。

そして、私は8月9日～10日、老師と面接して、DBZと正法寺の将来について話し合いたいと思っています。

私は、8月頃、フェイス トラスト インステイテュートと協議したいと思っています。彼らが、全ての問題点を調査した後、十分話し合い、検討し、その時点で彼らは私達に対して何らかの勧告をするであろうし、私達の次に成すべき事ははっきりすると思います。

私は、老師が、ここで起った事件を納得しそれでも彼の弟子でありたいと望む人びとに対して引き続き教鞭をとる事は、ZSSや、私達の立場を脅かすものであるとは思いません。

私は貴方がた全員と言う言葉が妥当でなければ、殆どの方がたが私に同意なさらないであろうと了解しているのですが、これが私の熟慮した結果の意見で、顧慮して欲しいと思います。

合掌  
心華